

箕輪町のセイコーエプソンレンズ工場へ行ってきました。



メガネの金賞堂にできること。それは世界最高品質を誇る日本製のフレーム、信州・箕輪町で製造されている世界最高水準のSEIKOレンズをより多くの皆様にご提案させていただくことです。女性フレームアドバイザー、レンズ説明専門員、視力検査のエキスパートと共に、スタッフ一同、皆様のご来店を心よりお待ちしております。

信州・セイコーエプソンの輝かしい功績

- 1975年 国産初のプラスチック眼鏡レンズを発売。
- 1980年 国産初の遠中近両用レンズを発売。
- 1985年 世界初の屈折率 (n=1.60) レンズ発売。
- 1997年 世界初の内面累進レンズ製造に取り組んでいます。
- 2006年 世界初の耐熱性レンズを発売。

このようにセイコーエプソンは常に 先陣を切って現在世界の主流になっている高機能レンズを開発、 発売してきました。「省・小・精」の技術を追い、究め続けています。